



- ◆平成29年度 第1回農業推進大会 開催
- ◆園児・児童の農業体験



「ほくの里」

支店フリーダイヤル

内 灘 支 店 ☎ 0120-968-971
津 幡 支 店 ☎ 0120-968-972
津幡東支店 ☎ 0120-968-973
宇ノ気支店 ☎ 0120-968-974
高 松 支 店 ☎ 0120-968-975

「みんなのよい食プロジェクト」を推進しています。



発行/石川かほく農業協同組合
編集/リバノス編集局

石川県河北郡津幡町字清水子329番地
〒929-0326 TEL. 076-288-3331
月刊：毎月10日発行
印刷：宮下印刷株式会社

<http://www.kahoku.is-ja.jp/>



JA石川かほく 検索

ほくほくニュース

ルビローマン 栽培管理講習会開催

五月十二日、県砂丘地農業研究センターで石川産オリジナルぶどう品種「ルビローマン」の栽培管理講習会が開かれました。県内各地より生産者・関係者合わせて約八十名が参加。開花期前後の管理について知識を深めるとともに、生産者間の意見交換を行いました。はじめに、同研究会の大田昇会長が「今年は市場出荷十年目という節目の年で、高品質なルビローマンを出荷するためにしっかりと学んでいただきたい」とあいさつ。引き続き、県内各産地の生育状況



研究センター職員による実演



講習会風景

その後、IT技術を利用したルビローマン棚下落下開空率測定システム（着色不良対策）の開発についても説明がありました。参加者からは疑問点を質問するなどし、改めて栽培管理の方法を確認していました。

について、昨年は春先、高温で推移したが、今年は四月上旬にやや寒い日が続ぎ、全体的に五日ほど遅れているが病害虫の発生もなく順調という報告がありました。

講習会では、きれいな房を作るために余分な花芽を落とす花穂整形について、同センター職員が花穂選びのポイントを説明しながら実演。また、ルビローマンの商品化率を大きく左右する灰色かび病の防除として薬剤散布、ハウス内の換気、早期の花カス落としなど基本管理の徹底を呼びかけました。

紋 平柿摘蕾講習会開催

高松紋平柿生産組合は五月十三日、かほく市の柿団地で特産「紋平柿」の摘蕾講習会を開催。生産者・関係者約二十名が八野柿団地に参加し、摘蕾方法と今後の管理についてなど、栽培の重要ポイントを確認しました。

石川県県央農林総合事務所職員から、気象状況・生育状況の話があり、生育は前年に比べてやや遅くなっている。今年三月からの強風等により一部葉の破れや新梢折れ等が見られるが、前年よりは少ないとの報告。摘蕾の方法については開花十五日前から二分咲きの時期まで、また新梢管理と病害虫防除に努めるようにと説明がありました。職員が蕾をもつて確認する中、生産者から質問や意見などが飛びかい、お互いに確認する様子は真剣で会場は、活気にあふれていました。

摘蕾とは、蕾のうちに早期肥大を促進させる重要な作業で、生理落下の軽減やへたすぎ果の減少を目的とし、出荷時に大きく左右するものです。

その後、瀬戸町と西山の二箇所

を順次巡回し、意見交換を行いました。



蕾を確認する職員と生産者



生産者と職員の意見交換

第一回地域農業推進大会 開催

当JAは六月二日、平成二十九年第一回地域農業推進大会を津幡町福祉センターで開催しました。認定農家をはじめ、集落営農組織関係者など約二百人が出席し、農業所得の向上と担い手の確保を図ることを目的に三部構成で行われました。

第一部として「新技術に挑戦」と題し、「ういずOneによるミニトマト栽培にチャレンジ」と「トヨタカイゼン方式で営農改善」についてJA全農職員から発表がありました。

第二部では、担い手についてのパネルディスカッションで「若い担い手をどう育てるか」をテーマに、パネリストとして営農組合の組合長をはじめ、各分野で活躍する若手事業者など計六名が集い、熱い意見交換となりました。

第三部では、稲作の生育状況と今後の管理について報告がありました。

今後も当JAでは農協改革・自己改革の一環として地域農業推進大会を開催して行きます。



パネラーの意見を聞く参加者

今回のパネリストは、次の六名の皆さんです。

○農事組合法人竹橋営農組合

組合長 加藤 紘

○イオンアグリ創造株式会社石川かほく

農場長 梅林 智美

○かほく農業青年グループ

副会長 小野寺優大

○ぶどう専業農家後継者

竹田 尋平

○農事組合法人スワン

代表理事 瀧川 圭太

○(株)アグリサポートかほく

取締役 池野 翔吾

密 苗実証試験開始

当JAは五月十二日、水稻密苗の田植えを行い、低コスト・省力化の実証に向けて試験を開始しました。かほく市気屋の十アールの圃場五カ所でコシヒカリの乾籾二百五十グラム播きを三カ所、三百グラム播きを二カ所植えました。各圃場、例年十八枚の苗箱を使用していましたが今回、田植え機の

速度により
多少のバラ
ツキはあったものの六〇七枚で田
植えを終えました。育苗において
は、育苗箱と育苗スペース、運搬
など省力化とコスト削減が図られ
ました。今後、収穫まで生育状況
の観察・管理を続け、省力化・低
コスト化への検証を行います。



一圃場毎に
残苗を計測する職員

直播栽培で 省力・低コスト化へ

当JAは五月十日、三月に管内集落営農組織で構成、設立された「JA石川かほく集落営農組織連絡協議会」の会員ら約四十人が参加し、かほく市の「農事組合法人よち」の圃場で水稻鉄コーティング直播栽培の普及拡大に向け、(株)クボタの協力のもと田植え機の実演会を開催しました。

実演した田植え機はGPS（衛星利用測位システム）を利用した直進キープ機能を搭載したほか、直播における殺虫・殺菌剤の施用

が播種と同時にできる散布機が搭載されたもの。

参加者からは、直播への興味とともに、最新田植え機の技術進歩に感嘆の声があげられました。当JAでは、省力化・低コスト化農業の取り組みの一つとして、水稻鉄コーティング直播栽培を推進しています。同栽培は農作業における労働力の軽減や低コスト化が図られる一方で、鳥害の軽減や浮き苗の発生という問題を解消する技術として注目されています。

集落営農組織連絡協議会 開催

平成二十九年年度、第一回目のJA石川かほく集落営農組織連絡協議会が五月二十三日、会員・関係者を含む五十名が出席し、当JA本店三階大会議室で行われました。内容は、平成二十九年年度の活動計画や収支予算書、昨年度実施したアンケートの調査結果の報告がありました。そのアンケート調査結果より会員・生産者のみなさんが抱えている課題がほぼ同じである

り、それをJAと同協議会が一体となつて解決に取り組んでいく事を確認しました。その後、圃場巡回として農事組合法人池ヶ原ファームと農事組合法人市谷の二か所を見学。両組織はここ近年法人化しており、今年の複合作物として水稻の育苗ハウス後に、ミニトマトのJA全農式ト口箱養液栽培システム（ういずOne）に挑戦する組織として注目されています。

農事組合法人市谷「ういずOne」栽培開始

ト口箱養液栽培「ういずOne」によるトマトの栽培が五月二十六日、農事組合法人市谷の所有するハウスで開始されました。

JAグループ石川営農戦略室の久司知己さんの指導のもと、同組合員・当JAの営農経済部職員など約二十人が、ハウス内に設置されている発泡栽培槽プラスボックス（二百十箱）へ、ミニトマトの品種アンジェレを定植し、約二分

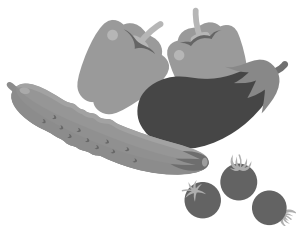


ミニトマトを定植する組合員

間ト口箱養液を注ぎ込みました。管理方法についても詳しく学び、今後の生育が注目されます。

元気に育ってください！

五月十二日、かほく市高松小学校二年生七十一人が夏野菜苗を校舎の農園に植えました。県央農林総合事務所の大徳真理子さんの指導のもと、ミニトマトやナス、ピーマン、キュウリを児童が順番に植える様子は真剣。植え終わると「わあー、やったー」、「できたー」と自分で拍手するなど、楽しく植えていきました。それから支柱を丁寧に立て、それぞれ児童の名前が書かれたペットボトルで苗に水を与えました。作業を終えて管理方法について、指導の大徳さんに児童から質問が飛びかうなど積極的に取り組む姿は、先生方も微笑ましく見ていました。最後に児童みんなで「元気に育ってください！」と笑顔で声をかけ、秋の収穫を楽しみにしていました。



苗に水を与える児童



苗植えの指導を受ける児童

かほっくり定植体験

かほく市特産のサツマイモ「かほっくり」の定植体験が五月二十五日、同市大崎の農事組合法人大崎甘藷生産組合代表理事の喜綿雅之さんの圃場で行われ、かほく市立宇ノ気小学校二年生児童百八人が体験しました。

石川県県央農林総合事務所の大徳真理子さんから苗の植え方について説明があり、児童はひとり五本ずつ苗をもち、印のついたところへ同組合員と一緒に、それぞれの名前入りの木札を畑に挿して苗を植えました。植え終わると児童たちは、「イモほりが楽しみ」と

笑顔で話しました。

最後に、喜綿代表理事が「かほっくりは好きですか?」と尋ねると、児童は「大好き!」と手を上げて答えていました。十月には同圃場で収穫体験を行います。



あいさつする喜綿代表理事



定植する児童たち

刈安小学校と寺尾保育園が田植え体験

津幡町立刈安小学校の全校児童二十八人と隣接する寺尾保育園の園児二十人は五月十二日、学校近くの米作り体験農園で田植え体験を行いました。

同校の上野幸代校長が「お米という字は八十八という文字からつくられたと言われています。八十八回いろいろなお世話をしておいしいお米ができます。秋においしいお米ができるように願いを込めて植えてください」とあいさつ。刈安営農組合の組合員から、田植え機の機能や現代と昔の植え方の違いなどの説明を受けた後、児童と園児は裸足で田んぼに入りました。



楽しそうに田植えする児童

同組合が育てたカグラモチの苗を片手に持ち、ハアールの田んぼにしつかりと植えました。初体験の一年生や園児は泥に足をとられないよう恐る恐る苗を植えました。向正則組合長は「子供たちが農業はたいへんな仕事だと思わないで、このような体験を通して地元の農業を理解してほしい。今後、地域一体となって楽しく農業をやっていききたい」と話しました。今後児童は九月に収穫体験をし、十一月の収穫祭で地域住民と餅つきを行う予定です。

鉢伏営農組合設立十周年 記念田植え体験

五月十四日、かほく市鉢伏の鉢伏営農組合が設立十周年を記念して、鉢伏こども会と保護者を対象に田植え体験を行いました。

はじめに鉢伏営農組合代表理事長の澤野安隆さんが「みなさんが毎日食べているお米が、どのようにできるのかを体験してください」とあいさつ。続いて組合のメンバーが苗の植え方や歩き方を説明しました。



田植えをする児童と保護者

清しい青空のもと、子ども会員九名と保護者二十名が同組合の圃場(約百三十㎡)で裸足になり、足をとられない様、うまくバランスを取りながら順番に苗を丁寧に植えて行きました。この中には、三世代で田植えをする参加者もいました。約四十分の田植え作業でしたが、子どもたちは汗だくになりながら一生懸命に田植え作業を体験しました。

今では機械化が当たり前の時代。保護者からも「腰が痛くなった」などの声もあり、なつかしくもありがたい思い出になりましたと感想を話しました。

高松小学校五年生が田植え体験

毎年恒例となったかほく市立高松小学校五年生の「田植え体験」が五月十五日、同市瀬戸町の水田で行われ、児童七十三人が参加しました。石川県県央農林総合事務所職員から苗の植え方を習い、コシヒカリの苗を手に、次々と田植え作業を始めました。天気が曇りで少し肌寒い中、六アールの水田に足を踏み入ると「冷たい」、「ヌルヌルしてる」などの声も聞かれましたが、同事務所の職員や当JA職員



田植えをする5年生児童

がいつしよに入って作業に取りかかると、児童はぎこちないながらも一生懸命に苗を植えました。だんだん泥の感触に慣れてくると、楽しく笑顔で熱中し約四十分の田植え作業を終えました。作業を終えた児童は「腰が痛くなったけど、楽しかった!」など秋の収穫を楽しみに満面の笑顔で答えました。

大 きくなあれ！ひまわり楽しみ園児が種まき 河北潟干拓地ひまわり村

河北潟干拓地の「ひまわり村」の開村に向け五月二十四日、同所二・三ヘクタールでひまわりの種まきが行われ、河北潟周辺二市二町から園児二百五人が参加しました。

時々小雨が混じる天気でありましたが、園児は元気に大きな花を咲かせるのが特長の品種ハイブリッドサンフラワーの種を蒔き、丁寧に土をかぶせました。そして、

種に向かって「大きくなあれ！」と声をかけ、園児たちはニコニコしながら「種まき、おもしろかった」「ひまわりが大きく育つのが楽しみ」と話しました。

開村式は、七月二十五日の予定です。



ひまわりの種を蒔く園児

内 灘町特産「ラッキョウ」初出荷

「畑の薬」と呼ばれ、健康維持や疲労回復に効果があるとされるラッキョウの出荷が昨年同様六月一日より、内灘町特産物共同出荷場で始まりました。

初日は、二軒の生産者が収穫した土つきラッキョウ約百三十キロが運ばれ、当JA職員が重量を測定。形や大きさに仕分けを行い、箱詰めをして金沢の市場に出荷しました。

今年は、生産者七名と(株)JAアグリサポートかほくの計八軒が六月中旬までに約二トンを収穫予定。

JAグリーンかほくおよび県内Aコープで販売されます。



出荷作業を行う職員

「世界の風の祭典」で ほくの里が舞う！

五月十四日、内灘海水浴場特設会場で恒例の第二十九回世界の風二〇一七の祭典が開催。海外からはスウェーデンをはじめ、イタリア選手が参加。県内外や町内会合わせて六十チーム、延べ千八百人が参加し、清々しい青空の下で風揚げを競演しました。今回参加した選手の風のデザインは、「連風」や、子どもたちが描いた「かわいらしい絵の風」、力士を描いた「力強い風」まで様々。

当JAからは内灘支店役職員・支店活性化委員が集い、地元住民



「ほくの里」六畳風と参加者

と一致団結し、「ほくの里」六畳風を高く舞い揚げることに成功しました。今回の風は、背景色がオレンジ色で真つ青の空にきれいに映え、安定して舞っている姿は勇壮的な感じでした。参加者は、昨年に引き続き「ほくの里」六畳風が無事に舞い上がってよかったと笑顔でいつまでも空を見上げていました。



風を引っ張る参加者

員紹介

4月の人事異動により、各支店の顔ぶれがかわりました。1日も早く皆さんに親しんでいただきたく、支店職員の紹介をいたします。

お客様一人ひとりに笑顔と真心をこめ、常に“親切・丁寧・迅速”な対応を心がけています。支店へ御来店の際は、お気軽に声をかけてください。



支店長・次長

▲ 石塚次長、南支店長、和田森次長



信用窓口

▲ 大西、野村、大家



共済・購買窓口

▲ 中村、天日（購買）



信用窓口

▲ 三十苅、角、荒屋



支店長・次長

金木次長、川崎支店長、田鍋次長 ▶

【後列】 石山、河野、上野（融資）
▼ 【前列】 川井、柳島、加藤（購買）



共済窓口

齊藤、田丸、松村 ▲

津幡支店



信用・購買窓口

支店職



支店長・次長

▲ 向田次長、松本支店長、吉田次長

宇ノ気
支店

信用窓口

〔後列〕 大多、山内、水谷
 〔前列〕 上野、林（融資）



共済・購買窓口

▲ 田中、片山、林、中村（購買）



支店長・次長

▲ 吉田次長、津田支店長、金谷次長

高松
支店

共済・購買窓口

▲ 高野（購買）、伊藤、塩井



信用窓口

▲ 上野、金谷、岩佐



支店長・次長

▲ 奥本次長、山田支店長、山本次長

津幡東
支店

共済・購買窓口

▲ 上地、東（購買）、荒木

ほのぼの だより

百歳まで
彩の有る人生を

百彩会が発足し十七年、私たち井上チームは発足当初より活動し、お世話する協力会員の方々がすこしづつ世代交代を迎えています。何をするにもベテランの会員さんに頼りきっていたので、新しい新人メンバーとハラハラドキドキしながら四月から頑張っています。四月はお花見に出かけ、五月はオカリナ演奏と、いろいろなイベントを考えながら、一人でも多く百彩会に参加したいと思って頂ける会にしたいと意気込んでいます。今後、高齢者が益々多くなっていく時代に、どうすれば地域で安心して暮らせるか大きな課題ですが、地元でお互いに声を掛けあう百彩会の活動は大きな役割を果たしていくと思います。百彩会の



名のとおり、百歳までと言われないが、最後の日まで彩の有る人生を送りたいですね。参加希望の方はJA又は山野までご連絡ください。

につきり百彩会井上チーム

山野しのぶ

仲良し 夫婦



かほく市 村井 孝蔵さん・富江さん

村井さんご夫婦は、結婚して44年。円満なご夫婦の共通の趣味は旅行です。平成12年の海外旅行を皮切りに、国内旅行などJAの企画旅行にも多く参加し、次回のクルーズ旅行を楽しみにしています。仕事で孝蔵さんが10年間中国へ単身赴任したとき、家族みんなで会いに行ったこともあります。旅行が好きになったきっかけは、「健康なうちにいろいろな場所を見て回り、たくさんのひとにふれあってみたい」との想いからです。特にツアー旅行では「お友達と一緒にになる機会があり、それを通じていろいろな出会いもありますね。」と話してくれました。今は、息子さんが埼玉県にることから東京見物も兼ねて旅行計画をしています。

かほく じい〜ん

津幡町 ベジガーデン なかや (中谷 悠輝さん)



大学時代は金融工学を学び、就職は金融関係へ進む予定でしたがあるきっかけから農業が好きになり、父が営む農園で働き始めました。小松菜はもちろん、トマトなどのいろいろな野菜

づくりに専念し、平成26年に独立。「ベジガーデン なかや」を起業しました。

担い手問題が深刻化する中、「やるのは若いとき」の信念でみなさんがよくご存知の“小松菜”を専門に作り続け、ハウスは28棟になるまでの規模になりました。今後も今以上に周年出荷による経営安定を目指し、経営規模を拡大していきたいです。また、地域一番の農家になる夢と将来的に法人化も考えて取り組んでいます。

追伸、現在独身の35歳です。将来、農家のお嫁さんになりたい方、大歓迎ですのでよろしくお願い致します。



ご飯をおいしく 食事を楽しく

「キッチン晴人」のオーナーシェフ 永井 智一 氏

トマトたこ酢



※盛り付け例はそれぞれの器にタコの足先を使っています。

ワカメの代わりに、モズク・めがぶなどを使ってもOK！
彩りにチャービルを載せました。

材 料

(4人分)

トマト……………	1個	合わせ酢	
蒸しタコ足……………	1本	かつおだし……………	180ml
生ワカメ……………	40g	薄口しょうゆ……………	30ml
白キクラゲ……………	20g	みりん……………	30ml
おろししょうが……………	適宜	米酢……………	75ml
オリーブ油……………	適宜	砂糖……………	大さじ1・1/2

作り方

- ① 合わせ酢の材料を鍋に入れ、沸騰させて冷まし、湯むきしたトマトを一晚漬けておく。
- ② 水で戻した白キクラゲ、ざく切りにした生ワカメ、一口大に切った蒸しタコ足を器に盛り付ける。
- ③ 合わせ酢から出したトマトを4等分に切り分け、合わせ酢を器に流し入れる。
- ④ 上におろししょうがを載せ、オリーブ油を掛けて出来上がり。

トマトオムレツ



オムレツを作る際は、強火で短時間にかき混ぜながら半熟に仕上げましょう。
クレソンなどを添えてみてください。

材 料

(4人分)

トマト……………	2個	オリーブ油……………	大さじ4
卵……………	3個	塩・こしょう……………	適宜

ソース

水……………	150ml	料理酒……………	大さじ1
鶏がらスープのもと……………	小さじ2	しょうゆ……………	小さじ1
オイスターソース……………	大さじ1・1/2	砂糖……………	小さじ1/2
		水溶性片栗粉……………	小さじ2

作り方

- ① トマトはざく切りにし、オリーブ油大さじ2と一緒にフライパンで、中火で5分ほど炒める。
- ② ボウルに軽くかき混ぜた卵に、冷ました①を合わせ、塩・こしょうで味付けて、軽く混ぜる。
- ③ フライパンにオリーブ油大さじ2を熱し、②を入れてオムレツを作る。
- ④ ソースの材料を鍋に合わせて沸かし、皿に盛り付けたオムレツの周りに流し掛けて出来上がり。

料理レシピ 募集

ご家庭で簡単にできる、地物・旬の食材を使ったレシピを募集しています。
投稿くださったレシピをリバノスやホームページで紹介したいと思いますので、皆様のご自慢料理を送ってくださいね！
また、いろいろな食材の保存方法をご存知の方も、併せて募集しています。
たくさんのレシピをお待ちしております。

募集方法 (封書でお送りください。)

1. 住所、氏名、電話番号
2. 料理名または食材名
3. レシピまたは保存方法 (簡単にお書きください。)
4. 一言コメント ※1～5の事項を必ずご記入ください。
5. 写真

宛先

〒929-0326
河北郡津幡町字清水チ329
JA石川かほくりバノス編集部

※レシピが多い場合は、リバノス編集部で選定させていただきます。



さあ作ろう！

家庭菜園

森田 恵子

秋野菜の種まき開始

今年の梅雨明けはいつ頃になるのでしょうか？梅雨があけるといよいよ暑い夏到来ですね。トマトやなす、ピーマン類のマルチですが、敷きわらに切り変えて地温が上がるのを抑えましょう。敷きわらは厚みを加減することで地温が上がるのを抑えることが可能です。水持ちも良くなりますし、梅雨明け後の日照り対策としてうつつつけの方法です。家庭菜園では雨の少ない空梅雨のほうが収穫量は多くなると前号に書きましたが、灌水設備のない畑の水やりは重労働ですね。我が家でも軽トラでタンクに詰めた水を運びジョウロで灌水しています。カンカン照りの夏は早朝または夕方に水をやり野菜に充分吸水させましょう。

そして今月は早くも秋野菜の種まきの始まりです。盆過ぎに定植する計画で苗を育てましょう。

①キャベツの種まき

我が家では、十月上旬に収穫する

初秋または將軍を中旬に種まきします。五株もあれば十分。下旬には秋冬用のキャベツをまきます。年内収穫は甘豊がおすすめです。名前のおり寒さが増すと甘くなるのです。生でも甘いのです。越冬用には湖月彩音をつくりまします。定植が早いと水やりが大変なので、お盆前後から定植する計画で種をまきます。

この時期、暑さとチョウ対策が重要です。去年のメモを見ると二十九日最高気温三十五度とありました。コンクリートや砂地に直に育苗鉢を置くと反射熱で地温が上がるので、ブロックや垂木で棚を作って鉢やトレーの下に風が通るような工夫をしましょう。チョウ対策として防虫ネットで覆いをします。近所の人は台所にあるハエを防ぐ食卓カバー（傘のように広げてお茶セットをその中に入れておく、レースでできている）のような物を手作りして使っています。木で枠をつくりトンネル支柱をして防虫ネットで覆いをしたものがかぶせています。間引きなどをする

時は覆いを取り終わればかぶせる便利な物です。家庭菜園の育苗には手ごろかなと思います。農業新聞にも紹介されていました。

②ブロッコリー・カリフラワーの種まき

下旬にまきます。秋冬キャベツと同じように管理します。夏の気温が高くて正常に生育しないので早まきは避けましょう。近年色々な品種が出回っていますね。ブロッコリーでは茎も食べることが出来るステイツクセニョール、カリフラワーではオレンジ色や紫色、サンゴの形のロマネスコなど。いろいろな品種を揃えらるとなると種代がと心配ならば、近所の人や友達と種や苗を交換するなどして楽しむのも妙案ではと思います。

③かぼちの収穫

かぼちの果柄にコルク化した亀裂が入り果皮に爪傷がつけられない硬さが収穫の目安です。えびすは涼しい納屋で一週間ほど乾燥させてから料理しましょう。私はえびすのほかに追熟させ貯蔵性のある伯爵を栽培しています。納屋で長く貯蔵すると病気で腐るのも多いのですが、伯爵は暮れまで食べることができるとで重宝します。また伯爵は畑の隅に作りそのまま放置しておく秋にも

果実が実り、草の中に小さなかぼちやが隠れていたりして、二度収穫を楽しむことができます。

④スイートコーンの防除

実を食害するアワノメイガの防除について、雄穂が始める直前の葉が円筒状になっている筒内にダイアジノン粒剤5を1g弱パラパラとふりかけると雄花に集まるアワノメイガを退治することができます。網糸が見えたら網糸の上にもう一度パラッとかふりかけるとかなり抑えることができます。ダイアジノン粒剤5は収穫二週間前まで二回以内で使用できます。かけ過ぎると葉害で葉が焼けてしまうことがあるので注意してください。雄穂だけでも効果はありますよ。

⑤ナスの追肥と灌水

梅雨明け後は二十日間隔の追肥と小まめな水やりで艶のあるなすをたくさん収穫し続けましょう。三本整枝を試してみましたか。これからは枝が垂れやすいので誘引しましょう。また枝が込み合ってきたら内向きの枝は間引きして株の中に光がはいるようにしてやってください。梅雨明け後に下葉に緑色と黄色のまだら模様が見えたら苦土欠乏かもしれないかもしれません。硫マグ又は苦土石灰を施してやってください。

アヤメ、シヨウブいずれも菖蒲!!

田中 和人

先月は暑い日が続きましたが今月は梅雨ですね。ハナシヨウブ、アジサイなどが見ごろとなっています。

【ハナシヨウブについて】

ハナシヨウブは日本に自生するノハナシヨウブから育成された園芸品種です。栽培が流行したのは江戸時代の中々後期で、江戸を中心に品種改良がなされていました。また、この江戸ハナシヨウブを譲り受けた肥後藩や、同時期に伊勢松坂でもそれぞれ育種が進み、江戸系、肥後系、伊勢系と分類され現在の品種の基となっています。

◆ハナシヨウブの仲間（アヤメ科）

ハナシヨウブはアヤメの仲間です。また、漢字では（ハナ）シヨウブもアヤメも（花）「菖蒲」と書きます。菖蒲湯に使われるシヨウブの花は、アヤメと異なりカラーや水芭蕉に似た目立たない花（穂）で、植物図鑑等によるとサトイモ科（近年はシヨウブ科？）に分類されています。しかし漢字は「菖蒲」となっています（広辞苑）。歴史や語源について少し文献を調

べましたが、私自身混乱しており、これだとはつきりお伝えすることができません。

漢字もそうですが、カキツバタ（兼八園の杜若が有名）やイチハツ、ジャーマンアイリス（ドイツアヤメ）もアヤメの仲間で、これらは「いずれ菖蒲が杜若」の言葉通り、ぱっと見では区別し難いものです。ここでハナシヨウブ、カキツバタ、アヤメの大凡の違いについて紹介いたします。

◆生育適地

カキツバタは湿地（水中に近い）を好みます。ハナシヨウブは湿地でよく育ちます（畑地でも育つ）。アヤメは畑地で群生します。

◆花で区別

花（花びら）の大きさはアヤメ、



図1 花びらの付け根の色（カキツバタ：白）

カキツバタが小さく、ハナシヨウブは大きくて見た目も豪華です。図1に示しましたが花びらの付け根の部分を見ると、ハナシヨウブは黄色味を帯び、カキツバタは細い白色、アヤメは付け根の黄色の部分から中央にかけて紫色の網目模様となっています。花の見頃はアヤメ、カキツバタが五月に対してハナシヨウブは六月中旬と遅くなっています。

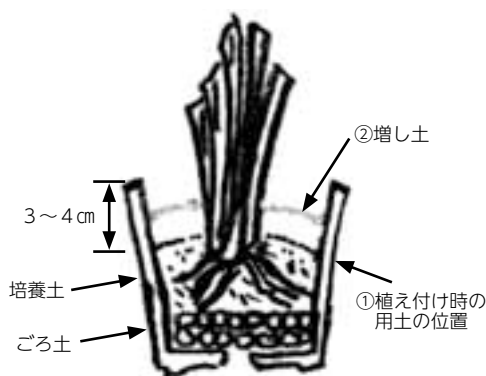


図2 ハナシヨウブの植え方

【ハナシヨウブの栽培】

◆株分け・植え付け

六月下旬〜七月上旬、開花後に行います。この時期は湿度が高く、比較的曇りの日が多いため植え付け後苗の活着に好適と言えます。また、開花期が雨の多い時期と重なるので移動が容易な鉢植えが無

難です。鉢の大きさは六号八号深鉢を用い、一株を植えます。用土は園芸用土や赤玉土とピートモスの混ぜたものでよく、株が倒れない程度に浅植えします（図2の①のところまで用土を入れる）。

◆植え付け後の管理

しばらくは日陰で管理し乾燥させないように注意します。新葉が伸び始めたら日当たりの良い場所に置き、しっかりと水をやります。西日に対しては置き場所の工夫やよしず掛けを行います。肥料は八月下旬から油粕や、ゆっくり効く化成肥料を与え、増し土を行い（図2の②）、冬までに来年の芽を充実させます。地上部が枯れ始めたら鉢土の表面に腐葉土や敷きわらなどをかけて防寒し、軒下などで冬越しをします。翌春、芽が出始めたら日当たりの良い場所に置き、五月頃まで月一回程度遅効きの肥料を施します。夏々春を通して乾燥させないようにしっかりと水やりを行うことがポイントとなります。

【案内】

近くのハナシヨウブ園…金沢市卯辰山公園、能登町柳田植物公園、砺波市の県民公園頼成の森などがあります。

お便り OTAYORI コーナー

今年も植木鉢のまわりをカエルがピョンピョンと遊び回っています。

かほく市 舘 一美
清々しい日が続き、気温が高いとカエルもじっとしてられないでしょうね。元気に活動する様子がよくわかります。

内灘では、ニセアカシアの花が満開となりました。昨年に引き続き、アカシアの“花の天ぷら”を作りました。ほんのりとした甘さと食感がとっても美味です。

内灘町 上前 加代子
ニセアカシアは、街路樹や防砂林として身近にある植物ですね。また木が腐りにくく、丈夫な性質に由来して「頼られる人」という花言葉生まれたとされています。花を天

ぷらにして食べると美味しいと聞いたことがあります。一度味わってみたいです。

いよいよ家庭菜園の季節となり、「さあ、作ろう！家庭菜園」を見るのが楽しみになります。参考につづっています。

かほく市 川端 憲治
ご愛読ありがとうございます。「さあ作ろう！家庭菜園」は好評で、参考にされている意見が編集局に届きます。今後も引き続き掲載していきますので、よろしくお願いします。

身近な方々の様子や農業に取り組む皆様の熱意を知ることが出来、励みになります。今後も良き記事を期待します。

津幡町 広瀬 芳則
ご愛読ありがとうございます。これからもみなさんに楽しんで読んでいただけるよう工夫をしていきますので、今後ともよろしくをお願いいたします。

スマイルスクール、ひまわりの会、さくらの会と女性が楽しみ活躍する場が増えました。沢山の方の笑顔や人の輪が広がってきて、JAはステキな場所になってきましたね。(わくわくして参加し、初めてのこ

とに挑戦する、いくつになっても大切なこと) 津幡町 木本 京子
女性大学スマイルスクールをはじめ、当JAの活動に参加していただきありがとうございます。今後も女性が活躍できる環境と活動の場を提供していきたいと思っておりますので、ご参加をお願いいたします。

平成29年度新規採用の職員紹介を見て、大変頼もしく思います。入組した時のことを忘れずにお年寄りにも親切的な職員であって欲しいと思います。がんばってと言いたいです。 津幡町 出見世 裕子
平成29年度の新採職員8名は、それぞれの部署で先輩の指導や研修を受けながら業務に取り組んでいます。みなさん、応援よろしくお願いします。

その他、たくさんのお便りが届いています。紙面の都合上、全員の方のお便りを載せることができない場合もございます。ご了承下さい。実名で載せさせていただいておりますが、匿名希望の方は明記してください。お便りをお待ちしております。

<お便りのあて先>

〒929-0326 河北郡津幡町字清水329

JA石川かほくリパノス編集局

題「安」

秀

妻という添え木が朽ちていく不安

洞庭 泰(川 尻)

喜びも悲しみもわけあって来た妻、時々ケンカもしたけれど、苦しい時、支えてもらったのも妻、嬉しいとき、笑い合ったのも妻、そんな大切な妻も、今や老境を迎えている。毎日物忘れを重ねるようになった。腰痛を訴える日も続く。いつまでも元気であつてほしいのに、これから先が心配である。高齢化社会、これから先の生き方が問われる。

佳作

主人留守この安らぎは何だろう

松田 妙子(浅 田)

虫喰いがあつて安心無農薬

吉田 順子(舟 橋)

田植えすみ父は安堵の高いびき

古林 照子(長柄町)

安らかな朝ですみそ汁飲んでます

松村小夜子(岩 崎)

軽い気の安つけ合いが重くなる

長谷 豊枝(牛 首)

入選

待ち待ちし孫の安産知らせくる

村田 由枝(竹 橋)

安物で華やぐ孫のファッション

岡井 昭江(二ツ屋)

安物を買って後悔する始末

越野 香(二ツ屋)

子や孫の安全願い手を合わす

井田 宏子(井野河内)

日々不安一人住む身到家広く

吉本 成子(気 屋)

石本よし一 選



スーパーのオープン安値の品定め

小山 紀子(高 松)

通学の安全を守るボランティア

加藤 初美(牛 首)

安らぎは育つ野菜を見る畑

藤沢 充子(瓜 生)

安全は心に鍵をはづさない

河本 巴子(内日色)

孫受験合格できて安堵した

澤本 昭子(内日色)

目を皿に安さに見入る魚市場

善 すすえ(川 尻)

ニユース聞きちよつと不安北の空

洞庭 俊夫(川 尻)

安産を祈りお守り買つおばあ

福田 貞子(岩 崎)

若殿の挑発不安恐い国

竹田 盈子(緑が丘)

安心と安全確認ガス点検

一羽トモ子(南中条)

湿布薬貼って出かける老いの畑

沢野しげ代(木 津)

チラシ手にスーパー直行安値買い

河合 雅子(津 幡)

折鶴も羽の安まる雨の日々

前山優美子(太 田)

九月号題

「買」三句マデ

●締切り

七月十日必着

十月号題

「物」三句マデ

●締切り

八月十日必着

▲投句先

〒929-0326 津幡町菩提寺ワ三

※投句の際、住所・氏名をお書き忘れのないようお願いします。

秀の作品は、当JAのホームページでご紹介させていただきます。

スマイルスクール

こんにゃく作りに期待 5期生がこんにゃく芋を プランターに定植

5期生

5期生の第14回講座が5月11日、同JAの施設西部低温倉庫内で開催し、受講生22人がプランターにこんにゃく芋の定植を行いました。

石川県県央農林総合事務所の大徳真理子さんから、植え方や管理方法を習い、初めて育てる野菜のこんにゃく芋に受講生は真剣にメモを取り、少し不安ながらも2つの苗をプランターに定植しました。作業後の質問では「ちゃんと育つか不安になる」との声も。講師の大徳さんは「大丈夫ですよ、心配はいりません。」



プランターに定植する受講生

と答えると、受講生はパッと笑顔になるシーンもありました。今後、受講生はこんにゃく作りに期待を膨らまして各自でこんにゃく芋を育てます。

栽培管理で長期間楽しもう 6期生がプランターに植栽

6期生

5月10日、同JAの西部低温倉庫内で6期生の第4回講座を開催し、受講生27人がプランターで花と野菜の植栽を行いました。

栽培品種は、花色が豊富で長い間花を咲かせ続ける「ペチュニア」と、皮が薄く、果房がととてもとても長い品種で、酸味や甘味のバランスが良く、従来のミニトマトと違う食感の「ピンキー」。

石川県県央農林総合事務所の西野舞さんから、定植時には花や茎などの向きに気を付けて植えると今後の管理がしやすくなることなど、植え付け時の注意点について説明があった後、実際に協力し合いながら植え付け作業を行いました。受講生の中には自宅の花を育てている人が多く、会話を楽しみながらも手際よく植えました。

作業終了後、花もトマトも日当たりと水遣りで生育が違うことや摘芯など管理について知った受講生の多くは、「今まで自己流で栽培していたが知らなかったことが多く、とても勉強になった。花もトマトも大切に育てたい」と栽培に意欲を見せていました。



栽培のポイントを聞く受講生

JA共済優績組合表彰を受賞

平成28年度JA共済優績組合表彰式が5月17日、都内のランドニッコー東京台場で開催され、井上信一代表理事組合長が出席しました。当JAは、組合員・利用者の方々に「安心」と「満足」を提供し、保障の拡充と事業の発展に大きく貢献したとして二部門（生命総合共済、建物共済の部）で新契約優績表彰を受賞しました。

[生命総合共済の部]



[建物共済の部]



新着情報

ほのぼのデイサービス

ほのぼのデイサービスは、オープンから2カ月が経ちました。

今回は、運動マシンについてご利用者の様子などお伝えできたいと思います。当デイサービスは男性の人气が高く、曜日によっては8割が男性の日もあるほどです。男性が一斉に運動マシンに並んでトレーニングされると、まるでスポーツジムのように感じられます。体力と筋力を定期的に測定しコンピューターで管理をしながら、一人ひとりに合った負荷で行えるようになっていきます。マシン運動を始められて1カ月、2カ月经つと筋力もアップし、歩行動作や生活動作が軽くなり、スタッフも驚くほど成果が感じられます。男性ご利用者様にお聞きすると「わしは70歳から成長

し始めとる」「もっと、続けたらそのうち走れるようになるじゃ」など、日々ご利用者自身が一番感じていらっしゃるようです。

マシン運動後は、疲れた体を癒すウォーターベッドマッサージで水圧マッサージによるリラクゼーションを行うことができます。こちらは、見学に来られる皆様が「これだけしに来たい」と言われるほど好評です。施行中に気持ち良く眠られる方も多く、あまりの熟睡にスタッフがこえをかけることをためらう程です。

今後もマシン運動や様々な運動を通して、筋力が向上しご自宅での生活が今より少しでも豊かになるようスタッフも一緒に頑張っていきたいと思っています。





クロスワード クイズ 頭の体操??

Q

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



↓ タテのカギ

- 1 晩ご飯のこと
- 6 チョコレートの原料になる植物
- 7 ビー玉を押し込んでから飲みます
- 9 コンコンとノックする物
- 11 鉛筆を削って出します
- 12 泳げない人の強い味方
- 14 ハチドリやチョウが吸います
- 15 電話では——が明かない。会って話そう
- 17 今日が終わるとやって来ます
- 19 野球の打者が振ります
- 21 頭文字のこと。佐藤さんならSです



→ ヨコのカギ

- 1 夕涼みや花火大会に似合う着物
- 2 サナギからチョウに——した
- 3 物事を行うのにちょうど良い頃合い
- 4 馬の背に置きます
- 5 絵柄の美しい——切手を買った
- 8 わらなどを編んで作る敷物
- 10 ナタネやゴマなどを搾ると取れます
- 12 原本からコピーした物のこと
- 13 キツツキが木に穴を開けるときに使う物
- 14 世話人に頼む、昔ながらの婚活
- 16 ——キープ。ペット——
- 18 東南アジアの国。首都はバンコク
- 20 革靴や家具を磨いて出すことも

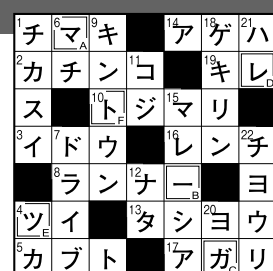
PRESENT

- ◆応募方法 ハガキに①答え②住所・氏名・電話番号③本誌に対するご意見・身近な役立つ情報などをご記入の上、下記あて先までご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に1,000円分の商品券をプレゼントします。
- ◆あて先 〒929-0326 津幡町清水チ329 JA石川かほく「リバノス編集部」
- ◆応募締切 7月10日（消印有効） ◆当選発表 リバノス9月号

5月号クイズ当選者

〈答え〉 マーガレット

- 中村良志子 さん
- 山本 節子 さん
- 吉本 公子 さん
- 東中千代枝 さん
- 松田多嘉子 さん



第2回 理事会だより

平成29年5月30日(火)開催

●審議事項

- 第1号議案 第23回通常総代会提出議案について〈別冊1〉
- 第1号議案 第23年度事業報告、剰余金処分案の承認の件
- 報告事項1 第23年度貸借対照表、損益計算書、注記表、附属明細書並びに全国中央会及び監事の監査報告について
- 第2号議案 第7次中期3カ年計画の設定の件
- 第3号議案 第24年度事業計画の設定の件
- 第4号議案 第24年度以降建物土地処分計画の設定の件
- 第5号議案 全国農業協同組合連合会が行う農業経営に関する同意の件
- 第6号議案 規約の一部変更の件
- 第7号議案 農地利用集積円滑化事業規程の一部変更の件
- 第8号議案 理事及び監事の報酬に関する件
- 報告事項2 株式会社JAアグリサポートかほくの運営状況について
- 第2号議案 常勤理事の他の団体理事等への就任承諾について
- 第3号議案 理事と組合との契約承認について

●報告・検討事項

- (1) 各委員会の開催報告
- (2) 平成29年4月末事業概況について
- (3) 第23年度JA全国監査機構期末改善指示事項について
- (4) 第23年度全国農業協同組合中央会監査の報告について
- (5) 平成28年度下期監事監査の報告について
- (6) 第23年度単体自己資本比率の状況報告について
- (7) 全般統制評価の実施結果について
- (8) 理事と組合との契約締結報告について
- (9) 株式会社JAアグリサポートかほくの運営状況について
- (10) ほのほのデサービスの利用状況について
- (11) 信用供与先の経営状況等の報告について
- (12) 平成29年度育苗センター実績について
- (13) その他

支店活性化委員から、こんにちは!

地域農業の振興と内灘支店の活性化

内灘支店活性化委員会 副委員長の米田 悦子です。

5月14日、内灘町のイベント「風の祭典」が開催されました。私たち活性化委員と支店職員も参加し、6畳の風を揚げました。「うまく、高く揚がって！」と願いを込め、一生懸命みんなと縄を引っ張り、走りました。無事に大空へ舞うことができて大変良かったです。

また、今年も7月2日（日）午前8時から内灘町役場庁舎前の駐車場にて「元気内灘とれたて市」に支店職員と参加予定です。昨年までは9月から開催していましたが、今年は7月を第1回目に9月、10月、11月、12月と年5回を予定しています。

今年は内灘支店と連携をはかり女性の会を立ち上げ、1支店1協同活動を通じ、内灘支店・支店活性化委員・女性の会で活発な活動と支店活性化に向けた取組みをしていきたいと考えています。

内灘支店活性化委員会 副委員長 米田 悦子



野菜と健康

佐久総合病院名誉院長 松島 松翠

高血圧、糖尿病、高脂血症などの生活習慣病があるにもかかわらず、これらを放っておくと、動脈硬化が進行し、心筋梗塞や脳梗塞などの重篤な病気を引き起こす危険があります。これらを防ぐために、食生活の面で重要な鍵となるのが「野菜」の取り方です。

野菜を取ることが、体にどんな良い点をもたらすのでしょうか。

一つは、たっぷり取っても摂取エネルギー量が低いということです。野菜は、ほとんどが低エネルギー食品で、たくさん食べても摂取エネルギー量が抑えられるので、肥満を防ぐのに大いに役立ちます。

二つは、ビタミン、ミネラルが豊富に含まれるということです。ビタミンAやビタミンC、カリウム、鉄など、野菜には、さまざまなビタミンやミネラルが豊富に含まれます。これらは、エネルギーを作り出したり、消費したり、体内の細胞を新しくしたりする働きを助けます。

ビタミンやミネラルが不足すると、体の調子が悪くなり、高血圧や糖尿病、高脂血症などの生活習慣病につながることがあります。

三つは、食物繊維が豊富に含まれることです。

食物繊維は、がん予防効果があります。米国や欧州での疫学研究によると、特に口腔（こうくう）がん、肺がん、咽頭がん、食道がん、胃がん、大腸がん、直腸がんの予防に有効であるという結果が出ています。

野菜といっても多くの種類がありますし、含まれている成分もいろいろですから、できるだけ多くの種類を混ぜて取るのが効果的です。野菜は、全体として一日に三百五十g取ることが必要です。

高血圧の人は、一日の塩分量を六g未満にすることが推奨されています。また体内の余分な塩分を排出させて、血圧を下げる働きのあるカリウムを取るのもお勧めです。カリウムは、エダマメやホウレンソウなどの野菜に豊富に含まれます。



ほくへ里



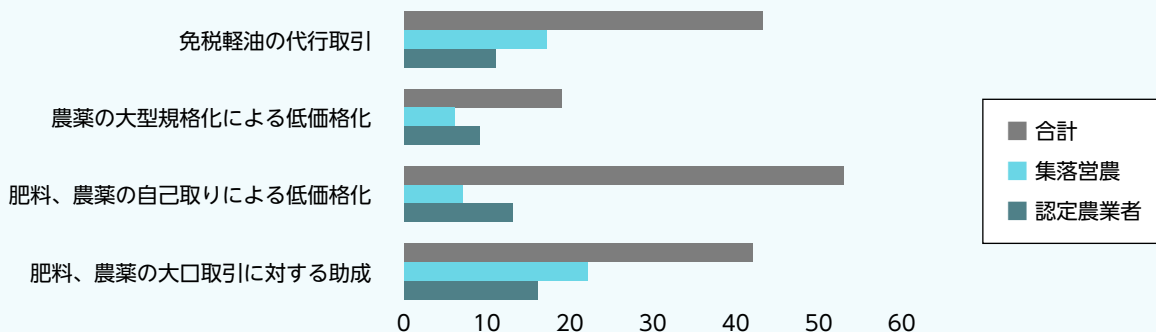
漫画 ちゆ

進めよう！ 組合員のための農協改革 Vol.2

農業者の所得増大に向けた取り組みについては、これまで幅広く取り組んでいます。昨年4月の改正農協法では、生産資材の引き下げが大きく取り上げられました。目に見えるコスト低減策としては効果的といえます。国の米生産費調査では、費用合計のうち肥料費は8.2%、農薬費は6.9%となっています。当JAでは生産資材費の削減にむけ、

現在①肥料、農薬の自己取りによる低価格化②肥料、農薬の大口取引に対する助成③農薬の大型規格による低価格化④免税軽油の代行取引などを実施しています。アンケート結果では肥料、農薬の自己取りが最も効果の高い生産資材費削減策となっています。今後さらに生産資材費の削減に向け取り組みを強化していきます。

生産資材費削減で効果の高かったJA支援策



3月地域農業推進大会アンケート結果より

県民一斉防災訓練 (シェイクアウトいしかわ)

日時

平成29年7月10日(月)
11:00(約1分間)

参加者
募集!

地震による人的被害の多くが、揺れによる家具類の転倒や落下物による負傷と言われています。

「県民一斉防災訓練(シェイクアウトいしかわ)」は、大地震が発生した際に、各自がどう行動したらよいかをあらかじめ考えたり、地震の揺れから自分の身を守るため、「しゃがむ、隠れる、じっとする」といった「安全行動」をとる訓練です。

この訓練への参加を通じて、今一度、「地震への備え」について、考えてみましょう。

【訓練の流れ】

- ①石川県ホームページ(「シェイクアウトいしかわ」で検索)から参加登録してください。(無料)
- ②訓練当日は、県から送信される訓練開始の合図のメールなどに合わせて、「安全行動」を約1分間実施してください。

※詳細は県ホームページを参照



家具類の転倒防止をしよう

地震の揺れから身を守るためには、とっさの安全行動だけでなく、建物の耐震補強や家具の固定等を行うとより効果的です。



【お問い合わせ】石川県危機対策課

TEL: 076-225-1482

FAX: 076-225-1484

【ホームページ】

パソコン <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/bousai/shakeout/index.html>

携帯電話 <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/bousai/shakeout/indexk.html>

年金友の会 会員の皆さまへ

JAさわやか健康ウォーキング
蓬莱山

健康ウォーキングも好評により6回目を迎え、今年度は新たなコースとして蓬莱山を新設いたしました。さわやかな風を感じにお友達をお誘いのうえご参加ください。皆さまのご参加をお待ちしております。

旅行日程

平成29年

8月8日(火)

宇ノ気・高松支店

募集人員:160人 管内の方が対象

8月10日(木)

内灘・津幡・津幡東支店

募集人員:160人 管内の方が対象

旅行代金

8,200円



詳しくは、各支店窓口にお問い合わせください

JA年金無料相談会

開催日時・場所

7月6日(木) 午後1時～午後7時

高松支店 フリーダイヤル 0120-968-975

～年金・退職後のことを知らないで損をする～

●お一人お一人に合った年金受給方法をお答えします。

- ☐ 国民年金はいつからもらえるの?
- ☐ 厚生年金はいつからもらった方が得なの?
- ☐ 60歳以降も働くつもり、年金はどうなるの?
- ☐ 万が一、遺族となったらどうなるの?
- ☐ 退職後の手続はどうしたらいいの?
- ☐ 年金を増やすにはどうしたらいいの?

(年金手帳・給与明細・認印をお忘れなく)



JA石川かほく

年金ご紹介キャンペーン

平成29年7月31日(月)まで

【対象者】JA石川かほくで年金を受給されている方

☆JAで年金をお受け取りできるご友人・お知り合いの方をご紹介いただければ、

「JA商品券
1,000円分」を
プレゼント致します!



¥1,000券

年金受給者特典

- 毎年1回、粗品プレゼント!
- 定期貯金の金利上乘せ!
- グラウンドゴルフ大会への参加!
- 温泉旅行・歌謡ショーや健康ウォーキングにご参加いただけます!
- おケガがあればお見舞金を受け取れます!

あのお友達と一緒に
グラウンドゴルフ
したいな〜♪

ウォーキング
行きたいな〜♪

お友達
誘っちゃおう!!



詳しくは、お近くの窓口へお問い合わせください

夏の味覚! 甘さ抜群の「大崎すいか」
の季節がやってきます。

作業員さん募集!

募集人数 約30名 *定員になり次第締め切ります

時給 850円~1,200円

期間 6月下旬~7月末頃迄

作業時間 午前8時~正午
(日によって超過、短縮あり)作業場所 JA石川かほく宇ノ気野菜集出荷場
(かほく市森ワ44-1)

作業内容 スイカ箱詰め・積み込み等



簡単な作業です!
お気軽に
お電話下さい。

お問い合わせは、
大崎園芸生産組合
(事務局)営農経済部営農販売課
(松本まで)
☎076-288-7555 (月~金)

夏の かほく市特産品

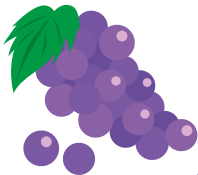


高松ぶどう

かほく市高松特産『高松ぶどう(テラウエア:種なし)』は、砂丘地で栽培されています。太陽の恵みをいっぱい浴び糖度が高く、一粒一粒が大きいので食べ応えがあるのが特長です。

生産者はエコ農業推進団体に認定され、環境に優しく、安全・安心なぶどう作りに努めています。生産者が真心込めて育てたぶどうを、是非ご賞味ください。

高松ぶどう生産組合



販売期間: 7月初～中旬

お問い合わせ先

営農経済部

TEL 076-288-7555 FAX 076-288-7660

JAグリーンかほく

TEL 076-288-8400 FAX 076-288-7955

砂丘育ちの味自慢

甘さ満タン

大崎すいか



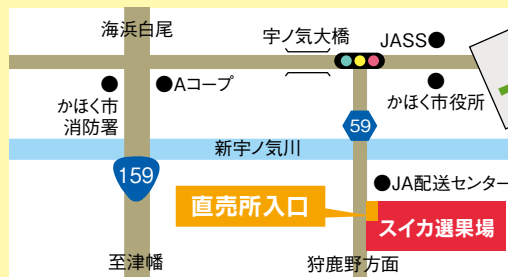
生産者が真心を込めて育てました。旨さがたっぷり詰まった産地自慢のすいかです。ご家庭・ご贈答用にどうぞ！

直売所(宇ノ気野菜集出荷場)での販売期間
7月初旬～7月末まで 午前9時～正午

日によっては時間が変更となります！

7月14日まで 月・水・金曜日 15日以降は 土曜を除く毎日(予定)

※随時、JAグリーンかほくにて販売いたしますので、直売所が休みの日はJAグリーンかほくをご利用ください。



宇ノ気大橋信号から約500mです。



◆右下の応募券を持って直売所へ行こう！

抽選にて1玉入りすいかを5名様にプレゼント。(締切7月25日)

当選発表: 応募期間終了後、抽選の上、商品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

※お客様の個人情報は、抽選および商品の発送を利用目的とし、当方にて大切に管理させていただきます。



お問い合わせ先

営農経済部

TEL 288-7555 FAX 288-7660

宇ノ気野菜集出荷場(かほく市森ワ44-1) TEL・FAX 283-4531

